

(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

耕作地に家具専門店を新設する(法第5条第1項)

2 店舗の概要

店舗	店舗名称	(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店		
	店舗所在地	愛知県一宮市常願通八丁目1-1外31筆		
設置者	名称	株式会社ニトリ		
	代表者	代表取締役 似鳥昭雄		
	住所	北海道札幌市手稲区新発寒六条一丁目5番80号		
	備考	なし		
小売業者	名称	株式会社ニトリ		
	代表者	代表取締役 似鳥昭雄		
	住所	北海道札幌市手稲区新発寒六条一丁目5番80号		
	備考	ほか1名		

店舗面積	10,569 m ²			
業態	住・生活関連品専門店			
用途地域	第1種住居地域	準工業地域	—	—
参考	なし			

3 届出の概要

届出年月日		平成19年2月13日		
新設する日		平成19年11月30日		
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり	
		台数	360台	
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり	
		台数	176台	
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり	
		面積	195 m ²	
廃棄物保管施設	位置	別紙図面のとおり		
	容量	57.9 m ³		
施設の運営	営業時間	開店	午前9時(一部午前10時)	
		閉店	午後9時30分(一部午後9時)	
	駐車場利用時間帯	午前8時30分から午後10時00分まで		
	駐車場出入口	数	7箇所	
		位置	別紙図面のとおり	
荷捌時間帯	午前6時から午後10時まで			

(仮称)ニトリ・スポーツデポー宮店

4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	なし
(2) 深夜営業の対応	深夜営業は行わない
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知を行い、調整を図る
(4) テナントの履行確保	入店テナントについても立地法届出項目及び配慮事項の遵守を徹底させます
(5) 責任者の任命	店長を責任者として任命
(6) 予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7) 通年の臨時措置	繁忙時期は交通整理員を配置
(8) 開店時の臨時措置	臨時駐車場の確保ならびに交通整理員を配置

5 施設の配置及び運営方法関連事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐車場の必要台数の確保

(ア) 指針による算出

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	指針必要台数
378,725人	10,569 ㎡	950	14.40%	2,200 m	70.00%	2.03 人	1.44	716 台
総駐車場台数		従業員等駐車場台数	付帯施設駐車場台数	業務用駐車場台数	来客用駐車場台数		評価	
414 台		54 台	0 台	0 台	= 360 台			

ニトリ店を既存店実績で置き換えた場合の必要駐車台数は295台であるので充足している。

(イ) 指針によらない「特別な事情」による算出:ニトリ店のみ既存店(ニトリ和歌山店)実績より算定

店舗	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	指針必要台数
ニトリ	6,740 ㎡	413	14.10%	2,200 m	82.10%	2.20 人	0.91	133 台
デポ	3,829 ㎡	985	14.40%	2,200 m	70.00%	2.00 人	0.85	162 台
								295 台

ア 駐車場の位置及び構造等

1平面自走ハレター:無	2平面自走ハレター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
3箇所	0箇所	0箇所	0箇所	336 台

イ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

No.1 駐車場	種別	1	収容台数	251 台	歩行者動線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリング停止	
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	判定
No.2 駐車場	東	なし	-	-	なし	-	-	-	-	-	-
	西	2箇所	市町村道	6m	あり	150m	0m	81	双方向	-	あり
	南	1箇所	国道	8m	あり	50m	12m	146	中央分離帯あり	左折のみ	あり
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通整理員等の配置		年間を当して混雑する時期のみ配備									

No.3 駐車場	種別	1	収容台数	109 台	歩行者動線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリング停止	
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	判定
No.3 駐車場	東	2箇所	市町村道	6m	あり	150m	-	-	双方向	-	あり
	西	1箇所	市町村道	7m	なし	50m	0m	-	双方向	左折のみ	あり
	南	1箇所	国道	26m	あり	10m	60m	190	中央分離帯あり	左折のみ	あり
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通整理員等の配置		年間を当して混雑する時期のみ配備									

評価	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理

ウ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店

エ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	計画敷地内に4箇所設置。
駐輪場の収容台数	176 台
標準収容台数	302 台

自動二輪車等駐車場の確保	なし	収容台数	なし
位置及び箇所	-		

位置評価	台数評価

ニトリ店の既存店実績から見ると充足していると判断される。

オ 荷捌施設の整備等

(ア) 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	195㎡	あり	20分	1台	2台	

(イ) 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
10:00~12:00	3台	16:00~19:00	11:00~15:00	なし	1台分	

カ 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 来客車関係

案内表示	交通整理員の配置	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置	回避	回避	回避	なし

b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	-	-

対応

接道に通学路の設定はありません

c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
配慮済	なし	配慮あり

評価

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施予定	実施予定

評価

(エ) 防災・防犯対策への協力

a 防災への協力

非難場所の提供	物資の緊急提供
締結可能	締結可能

評価

b 防犯への協力(深夜営業を行う場合)

夜間照明の配置	警備員等の巡回
配慮あり	あり

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

ア 騒音問題対応策

(ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	15 m	なし	来客車両	なし	なし	-
西方向	なし	なし	来客車両	なし	なし	-
南方向	18 m	なし	搬入廃棄物収集作業	なし	なし	-
北方向	8 m	8 m	来客車両	なし	なし	-

(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店

遮音壁の悪影響	遮音壁設置なし
---------	---------

(イ) 荷捌・営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設・施設面での配慮	半屋内化
荷捌施設・運営面での配慮	アイリクストップ、作業時間の厳守・短縮化、騒音防止教育の徹底
荷捌施設・機器面での配慮	低騒音型機器の導入、作業員の意識徹底
放送設備使用面での配慮	条例を遵守します

(ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機からの騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置 低騒音型の設備を採用
給排気口からの騒音配慮	低騒音型の設備を採用
駐車場からの騒音配慮	アイリクストップ、空ふかし・クラクションの防止
廃棄物収集作業に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避 作業時間の厳守、短縮化
経年劣化等の事後対策	定期メンテナンスの実施

イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機	82	ファン	37	キュービクル	2								
	変動騒音	自動車走行		後進ブザー		台車走行		廃棄物収集作業		荷さばき荷下ろし		スビーカー	3	シャッター開閉	2
	衝撃騒音	車両ドア開閉													
建物の構造(高さ)		鉄骨造2階建(11.0m~18.0m)													

(ア) 等価騒音レベル予測

		北(A)	北(B)	東(C)	東(D)	南(E)	南(F)
用途地域		第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	第1種住居地域	準工業地域	準工業地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB	60 dB	60 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB	50 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	52.5 dB	49.2 dB	51.0 dB	48.0 dB	48.6 dB	46.2 dB
	評価						
設置者	夜間等価騒音レベル	33.0 dB					
	評価						
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当

		南(G)	西(H)	西(I)
用途地域		準工業地域	準工業地域	準工業地域
昼間基準値		60 dB	60 dB	60 dB
夜間基準値		50 dB	50 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	54.8 dB	58.9 dB	50.2 dB
	評価			
設置者	夜間等価騒音レベル	33.0 dB	33.0 dB	33.0 dB
	評価			
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当

(イ) 夜間における騒音ごとの予測

A 商工業地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無	有
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か	
上記A・Bの具体的内容	店舗南側18mに病院

		東	西	南	北
用途地域		第1種住居地域	準工業地域	準工業地域	第1種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	あり	なし
基準値		40dB	50dB	45dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	33.0 dB	33.0 dB	33.0 dB	33.0 dB
	評価				
設置者	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-	-	-	-
	評価				
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当	妥当

(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店

(2) 廃棄物関係 ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

<ニトリ 6,740m²>

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	27.30 m ³	1日	1.256 t	0.10 t/m ³	12.56 m ³	変更なし	
金属製廃棄物用		1日	0.044 t	0.10 t/m ³	0.44 m ³	変更なし	
ガラス製廃棄物用		1日	0.037 t	0.10 t/m ³	0.37 m ³	変更なし	
プラスチック製廃棄物用		1日	0.122 t	0.01 t/m ³	12.20 m ³	変更なし	
生ごみ用	11.40 m ³	1日	1.029 t	0.55 t/m ³	1.87 m ³	変更なし	
その他可燃性廃棄物用		1日	0.364 t	0.38 t/m ³	0.96 m ³	変更なし	
合計	38.7m ³	-	-	-	28.40 m ³	-	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

<スポーツデポ3,829m²>

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	指針容量	見かけ比重の変更	判定
紙廃棄物用	17.10 m ³	1日	0.796 t	0.10 t/m ³	7.96 m ³	変更なし	
金属製廃棄物用		1日	0.027 t	0.10 t/m ³	0.27 m ³	変更なし	
ガラス製廃棄物用		1日	0.023 t	0.10 t/m ³	0.23 m ³	変更なし	
プラスチック製廃棄物用		1日	0.077 t	0.01 t/m ³	7.70 m ³	変更なし	
生ごみ用	2.10 m ³	1日	0.647 t	0.55 t/m ³	1.18 m ³	変更なし	
その他可燃性廃棄物用		1日	0.207 t	0.38 t/m ³	0.54 m ³	変更なし	
合計	19.2m ³	-	-	-	17.88 m ³	-	
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

リサイクル品保管庫の有無	あり	ゴミ庫と分別保管
--------------	----	----------

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	なし
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレイ・ペットボトルの回収箱設置	なし
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	なし
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし
その他	なし	その他	なし

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施		分別廃棄を実施
	搬出作業の利便性の確保		特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保		夜間及び早朝作業は行わない
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施		生ゴミ排出なし
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保		生ゴミ排出なし

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	未定
運搬業者・処理業者に対する情報提供	未定
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場併設からの悪臭防止対策	食品加工場の設置はありません
換気扇・排気口の設置場所への配慮	なし
食品加工場等の定期的な清掃の実施	食品加工場の設置はありません

(仮称)ニトリ・スポーツデポ一宮店

評価

(3) 街づくり等への配慮

景観計画等	店舗の外観については景観上支障のないよう配慮
街並み形成に関する条例	なし
中心市街地活性化計画	なし
具体的対応策	特になし
街並みづくりへの協力	要請があれば協力します
照明等の配慮	照明方向、強さ、店頭時間など住宅に影響が出ないように計画

評価

出店地連絡会議の意見概要	対応
国道22号線の混雑防止については、開店後、信号現示の調整を含め、所轄警察署と協議されたい。	国道22号ならびに国道155号の交通混雑の防止については、信号現示の変更も含めて一宮警察と協議調整を行い支障回避策に努めます。
店舗敷地間の2項道路への右折進入防止対策について道路管理者等と協議されたい。	別添図面のとおり、右折抑制ポールを設置します。
入退店車両の円滑な誘導のための、店舗敷地内外の案内板等の設置につき検討されたい。(国道22号線からの入口1における乗り入れ車両の減速、一時停止の際の後続車両への注意喚起のための表示を含む)	国道22号線からの入口1における乗り入れ車両の減速、一時停止の際の後続車両への注意喚起のための表示については、県の屋外広告物条例への適合につき、現在一宮市と調整中です。 広域誘導については、折り込みチラシに来店経路を示すとともに、東方面から国道155号を右折で直接入場できない旨を掲載し周知します。また、オープン時、両郷町4丁目交差点に車両の進行方向を示すブラカード等を掲示し車両誘導を行います。 敷地内の誘導については、オープン時、場内(補助)整理員によるニトリ又はスポーツデポへの進行方向を示すブラカードの掲示等により車両の場内誘導を行います。
店舗敷地間の2項道路への来客車両の進入防止のための車止めポールの設置については関係機関と十分協議されたい。	車止めポールを設置する際に、一宮市建築指導課と現地にて調整を図ります。
外部スピーカーの使用については、県条例を遵守されたい。	外部スピーカーの使用については、主に店内の呼び出し放送に使用しますので、放送時間は10分を超えませ
防犯対策については、県条例及び同指針等により、適切に対応されたい。	県条例の指針に基づき適切な防犯対策を講じます。

市町村の意見概要	対応
意見なし	-

住民等の意見の概要	対応
意見なし	-

県の意見に至る考え方	
出店地連絡会議の意見に対する回答は概ね妥当なものと考えられる。	

県の意見案
意見なし